

カリキュラム等検討委員会 便り

令和4年5月11日

伊太小 相賀小 神座小 伊久美小 島一小 島田市教育委員会

6年生社会科見学交流実施

4月26日(火)、北部四小学校と島一小が社会科見学を通しての交流を実施しました。当日、北部の四校は登呂遺跡と静岡科学館るくるを訪れ、島一小は登呂遺跡と、その後日本平動物園を訪問しました。

登呂遺跡では、各小学校混合のグループで活動し、火起こし体験や当時の道具の体験、登呂遺跡博物館職員からの説明、展示品の見学などをしました。最初は緊張していた児童も、活動の中で次第に言葉が増えていき、学習内容についてだけでなく、お互いの学校の様子などにも話に花が咲いていました。

6年生の社会科は歴史学習が中心で、全国的に見ても弥生時代の代表的遺跡である登呂遺跡の見学は大変貴重です。歴史好きの児童にとっては、「前日からわくわくがとまらなかった」というほど楽しみな活動です。こうした経験を実際に現地でもとにすることは、交流の面でも、学習の面でも重要なことです。児童の中には、どの時代まで歴史学習が進んでいるかを聞きあったり、面白いと思った内容を紹介したりする子もいました。

「あんなにたくさんの方がいてびっくり、ドキドキした」(相賀小児童)

北部四小学校の児童にとっては、島一小児童の人数がとても驚きだったようです。一学年100人以上と言葉で聞いていても、実際にその大勢の中に加わってみなければ、感じられないことはあります。そんな大人数での活動を経験できたことも中学校進学に向けて、よかったです。



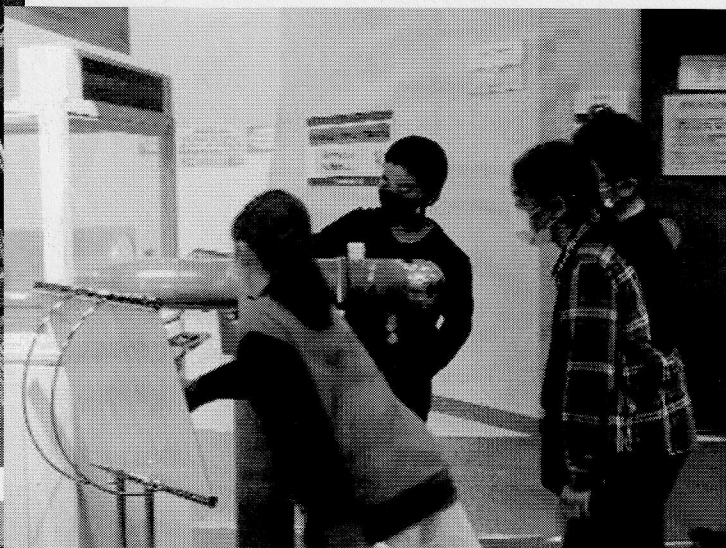
「はじめは話せなかったけど、グループでいろいろやっている間に話せてよかった」(相賀小児童)

交流を目的に児童に関わりを促しても、なかなかまどうことが多いようです。今回は、学習面での目的も持ちながら、体験活動をとにすることで互いの心の距離が自然に近づくことができました。時・場・行動を共にしながら、少しずつ交流の質が高まっていきます。

北部四小学校静岡科学館るくる 訪問

午後には、島一小は日本平動物園へ、北部四小学校は引き続き合同で静岡科学館るくるへ移動しました。午前中の登呂遺跡では、緊張や様子見でおとなしかった児童も、午後になって場面が変わると、さらに積極的に関わることができるようになりました。

るくるでは、様々な小学校を合わせたグループになり、いろいろな科学に関する体験をしました。子どもが楽しく学ぶためのコーナーが数多くあり、館内のどこを回るか相談したり、一緒に体験したりする中でどんどん距離が近づいていきました。同時に、一人一人の表情も緊張がほどけて変わっていくのが、同校いた職員にも感じられるほどでした。



令和 4 年度には様々な交流活動が計画されていますが、今回の社会科見学交流はそのスタートに位置づけられる取組となります。各校の児童が今後も、充実した交流を積み重ね、中学校進学や新学校の統合に向けてわくわくした気持ちをもつことを願っています。

令和 4 年度の交流計画

音楽鑑賞会(5、6年生)、伊久美小移動教室(4年生)、合同観劇、授業交流(5、6年生)、島一小学習発表会参加、相賀小相賀谷太鼓披露、伊久美小オペレッタ披露、合同修学旅行(北部四小学校 6年生)、生活科公園同日訪問(1年生)、オンライン meet 交流

その他にも検討中の活動があります。